



# 2025年度 後期 学校教育アンケート報告

## みんなの声を活かしてよりよい南小へ

令和8年2月27日

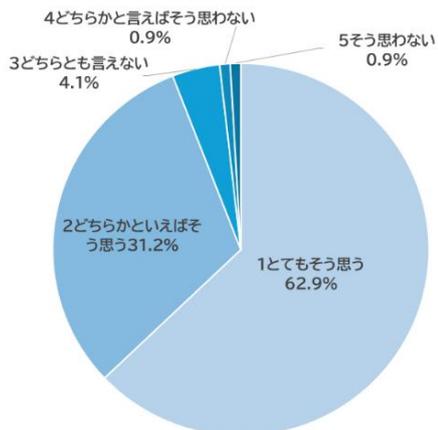
裾野市立南小学校

「第2回学校教育アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。児童にもアンケートを行い、自分の学校生活を振り返る機会をもちました。子どもたち、保護者の皆様のアンケート結果をもとに来年度の教育活動を見直し、改善を図りながら、これからの学校づくりに活かしていきます。

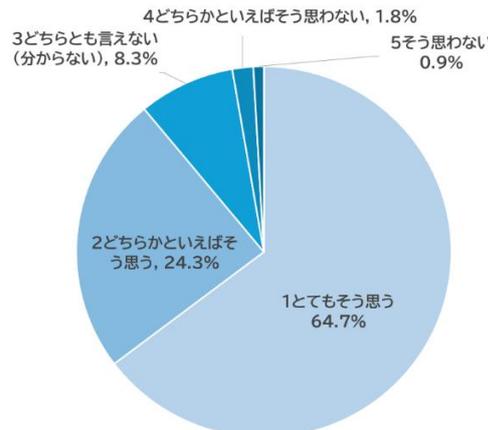
(1回目は7月に実施 設問は同じです。)

### 児童アンケート結果

#### 1 わたしは、楽しく学校生活を送っている



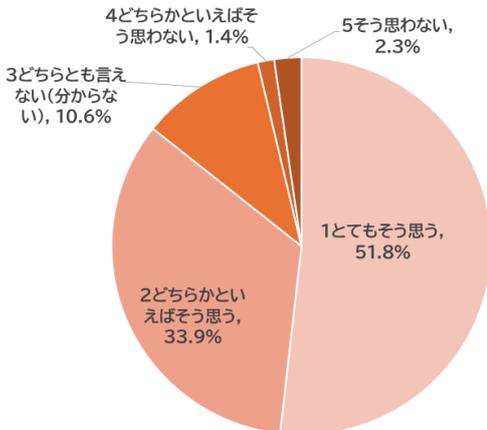
#### 3 みんなで、楽しく学校生活が送れている



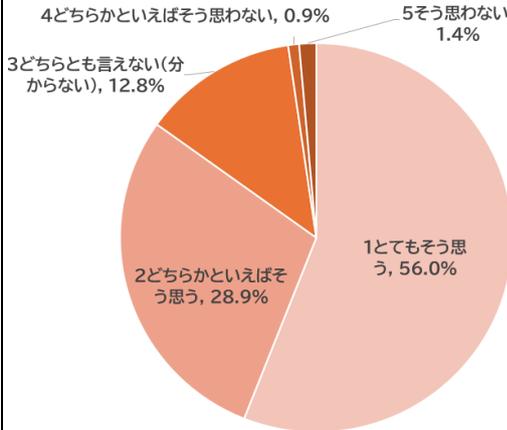
#### 友達関係が楽しさの中心

「友達と話すのが楽しい。」「みんなに会えるのが楽しみ。」などの回答が増え、**友達関係が、学校生活の楽しさの中心**になっていることが分かります。これからも、子どもたちがお互いの良さを認め合い、安心して過ごせる関係づくりを大切にしながら、温かい学校・学級づくりを進めていきます。

#### 2 わたしは、楽しく授業に参加している



#### 4 みんなで、楽しく授業に参加している

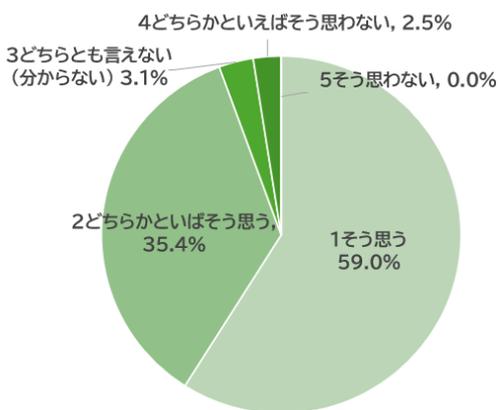


#### 友達と関わりながら学ぶ楽しさ

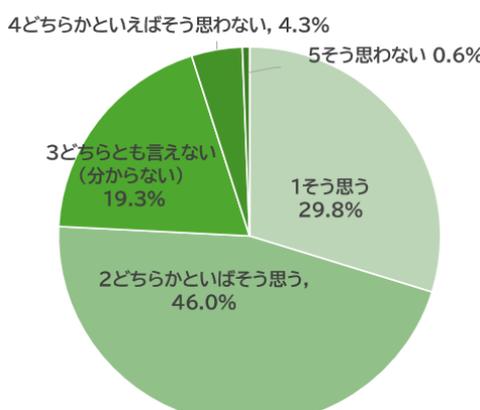
「友達と協力して解決できた。」「意見を出し合うのが楽しい。」などの回答が増え、**友達と関わりながら学ぶことが、授業の楽しさの中心**になっていることが分かります。友達と学ぶことで、新しい発見があったり、自分の考えに自信をもてたりする機会が増え、学ぶ楽しさにつながっています。これからも、友達と関わりながら学ぶ、楽しい授業づくりを目指していきます。

### 保護者アンケート結果

#### 1 お子さんは、楽しく学校に通っている



#### 2 お子さんは、授業の内容を理解している



友達や先生と一緒に学ぶ楽しさを感じながら、前向きに学校生活を送っている子が多いことが分かりました。一方で、お子さんの様子から「漢字や計算がむずかしくなり、学習についていけないか心配」という声も寄せられました。こうした不安にも丁寧寄り添い、子どもたちが「分かった!できた!」と実感できる授業をこれからも目指していきます。

## 児童・保護者の声から南小の未来を考える～よりよい南小にしていくために

### 児童の記述

	意見	学校の対応・回答
<b>行事・イベントについて</b>	「全校で遊ぶイベントで仲を深めたい。」 「南小ならではのイベントを増やしたい。」 「全校生徒が楽しめる、企画をやりたい。」 「全校での草取り大会をして環境を整えたい。」	委員会活動を見直し、イベントの企画や運営の機会を増やしていけるように計画しています。子どもの思いが実現できる行事やイベントなども大切にしていきます。
<b>日課表について</b>	「掃除の時間を増やし、しっかり取り組みたい。」 「中休みや昼休みをしっかりとってほしい。」	清掃時間や休み時間を含めた日課表全体を見直し、検討しています。

### 保護者の記述

	意見	学校の対応・回答
<b>保護者への連絡について</b>	「サポーター活動の募集が来るタイミングで仕事の休みの調整が難しく、行きたいのに結局行けなかったのが残念に思っています。」	サポーター活動に参加したいと思っていただけることを、大変うれしく思います。活動内容を早めにお知らせして、より多くの方に参加いただけるようにしていきます。
<b>読書活動について</b>	「図書室を利用する機会が減っているように感じます。」 「本を借りたくなるような、読みたくなるようなイベントを作ってもらえたらよいと思います。」	今年度は、朝のモジュール学習の時間に、読書の時間を設けたり、低学年では読み聞かせ活動を行ったりと、読書に親しむ機会を設けてきました。来年度は、図書委員会による「本を読みたい」「借りてみたい。」と思えるような企画や図書室の整備などを実施し、よりよい読書環境づくりを目指します。
<b>環境整備について</b>	「子供たちの学校生活、先生方の職場環境をより良いものにするために、整理整頓と衛生環境を整えるべきだと思います。保護者の1人として協力したいです。」	学校の環境整備に関心を寄せてくださりありがとうございます。今年度もたくさんのサポーターや地域の皆様のおかげで子供たちは楽しく学ぶことができました。南小は保護者や地域の方々によって支えられています。本当にありがとうございます。今後ともご協力をお願いします。

### 未来を生きる「みなみっ子」に身に付けてほしい力

児童、保護者、教職員に、「これからの子どもたちに必要な力」や「さらに伸ばしたい力」についてご意見をいただいたところ、「自分で考える力」や「自分で正しい判断ができる力」など主体性につながるご意見が多く見られました。どんな未来でも自分で切り拓いていける力がこれからの社会を創る子供たちに必要な力だと考えています。そこで、南小では令和8年度に特に力を入れて育てていく力を決めました。

### 『かんがえ えらんで やってみる』(自分で考え、選択判断し、行動する力)

この力を授業だけでなく、行事や特別活動、南チャレなど学校生活全体で育てていきます。ご家庭と協力しながら一緒に南小の子たちの将来につながる力を育てていきたいと考えています。来年度もご協力をお願いします。